

2026年2月18日
福岡県
九州旅客鉄道株式会社

BRT ひこぼしライン「FCバス実証運転」終了 ーラストランイベント開催についてー

福岡県(知事：服部 誠太郎)、Commercial Japan Partnership Technologies 株式会社(以下CJPT、本社：東京都文京区、代表取締役社長：中嶋 裕樹)、九州旅客鉄道株式会社(以下JR九州、本社：福岡市博多区、代表取締役社長執行役員：古宮 洋二)は、BRTひこぼしライン(正式名称：日田彦山線BRT)で実施してきた、環境にやさしい次世代エネルギーである水素を活用した燃料電池小型バス(以下FC小型バス)の実証運転を、2026年3月31日をもって終了いたします。

本取り組みは、福岡県とCJPTが2022年12月に締結した「水素社会実現に向けた商用FCモビリティ普及に関する連携協定」を具体化した施策の一つです。福岡県、CJPT、JR九州の3者は、地域交通へのFCモビリティ導入に向け、2023年11月から約2年間にわたり実証運転を行ってまいりました。

この度、実証運転を終了するにあたり、FC小型バスのラストラン特別運行をPRするイベントを開催いたします。また、3月はラストラン特別運行として、FC小型バスにご乗車された方に特別な乗車特典をプレゼントいたします。

1 ラストラン特別運行PRイベント概要

FC小型バスのラストラン特別運行をPRするイベントを開催します。

- ① 開催日 2026年3月1日(日) 12:30~15:30
- ② 場 所 オークホール 第2駐車場
(田川郡添田町庄 952)
- ③ 参加費 無料(申込不要)
- ④ 内 容
 - ・ラストラン特別車両デザインのお披露目
 - ・車両見学
 - ・来場者限定ノベルティの配布(数量限定)

【限定ノベルティ】



※デザインはイメージです。

- ⑤ その他 当日はオークホールにて演奏会「3人の作曲家と宮川彬良^{みやがわあきら}」も開催されます。

【演奏会詳細】

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/press-release/r7-air-hitahiko-ensoukai.html>

2 ラストラン特別運行

日田彦山線を水素のチカラで駆け抜けた FC 小型バスのラストラン特別運行として、地域のみなさまへ感謝の想いを込めた特別な装飾を施した車両デザインで運行いたします。また、ラストラン運行期間中に、FC 小型バスにご乗車いただいたお客さま限定で、ここでしか手に入らない特別な乗車特典をプレゼントいたします。ぜひこの機会にご乗車ください。

① ラストラン運行期間 2026年3月3日(火)～2026年3月31日(火)

※詳細な運転日や運転時刻などは別紙の「運転日カレンダー」をご覧ください。
※期間中はこれまでの感謝の想いを車体メッセージで表現します。



※デザインはイメージです。

② 乗車特典

- ・限定ノベルティプレゼント (数量限定)
- ・FC 小型バス限定「BRT ひこぼしカード」配布

※限定ノベルティは、1回の乗車でお一人さま1個限りです。
※BRT ひこぼしカードとは、BRT ひこぼしライン車内でもらえるカードです。
※ひこぼしカードをご希望のお客さまは、降車する際に運転士へお声かけください。
※BRT ひこぼしカードは、1回の乗車でお一人さま1枚限りです。

【限定ノベルティ】



【BRT ひこぼしカード】



※デザインはイメージです。

【別紙】

FC バス運転日カレンダー

2026年3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		○		○		○
8	9	10	11	12	13	14
		○		○		○
15	16	17	18	19	20	21
		○		○		○
22	23	24	25	26	27	28
		○		○		○
29	30	31				
		○				

運転ダイヤ【○=運転日】

添田 11:30 発→日田 13:03着

日田 13:48 発→添田 15:25着

※実証車両のため、都合により急遽 FC バス以外の車両での運転となる場合がございます。

※FCバスの乗り心地をご体感いただくため、各便、座席定員14 名までのご案内とし、満員の場合は同時刻で運転する続行便や、後の便のご案内となる場合がございます。

(参考)FCバス 実証運転車両について



【車両概要】

FC小型バス……………1 台

※トヨタ自動車株式会社製FCコースター 座席定員 14 席(立席含め 20 名)

※定員数は運転士を除く

全長×全幅×全高:6990 mm×2120 mm×2620 mm

FCEV「MIRAI」第 2 世代 FC システム活用、走行中 CO2 排出ゼロの高い環境性能(*)

*FC モビリティは水素と酸素を化学反応させ発電した電気を使い、CO2 を排出せずに走行するなど、環境にやさしい車両です